低 価 格 理 由 と そ の 詳 細 内 容

番号	低価格理由	低 価 格 理 由 の 詳 細 内 容
①	資材費(仮設材含む)の低減	材料メーカー等との取引実績、長年取引先からの購入、大口購入による低減、現金取引による低減
②	労務費の低減	余剰･遊休作業員の活用
③	機械経費の低減	下請会社が機械を保有
④	新材料･新技術	新機械･新機種の使用
⑤	作業効率の向上	高性能施工機械の使用
⑥	下請業者の協力	閑散期による協力
⑦	経費の低減	資材基地･会社施設が近距離
⑧	現場管理費低減	従業員手当等必要最小限のみ
⑨	安全資機材低減	
⑩	本支店経費の低減	
⑪	利益の低減	
⑫	受注実績の取得	受注実績づくり
⑬	売上の確保	手持ち工事が少ない
⑭	その他	

比較表－1

積算内訳書の比較表

記入要領	1) 見積り等積算根拠を示すものがあれば添付する。 2) 数量総括表に対応する内訳書にして下さい。 3) 入札時の元請(当初予定)欄は、入札時に事情聴取した結果と照合確認して下さい。 4) 工事完成時の元請（完成時実績）、官積算（最終）欄は、それぞれ調査票の直接工事費、共通仮設費、現場管理費、一般管理費等および工事価格と合致するか確認して下さい。 5) ※印の官積算欄(予定価格および最終共)は、発注者が記入する欄なので請負者は記入しないで下さい。
工事名	平成18年度　23号板倉高架橋(上り)塗装工事

工事区分･工種･種別	単位	入札時					工事完成時					備考
		官積算（予定価格）※		元請（当初予定）		元請/官積(%)	元請（完成時実績）		官積算（最終）※		元請/官積(%)	
		数量	金額	数量	金額		数量	金額	数量	金額		
道路修繕	式	1	52,194,820	1	44,415,300	85.1%	1	45,778,500	1	59,467,920	77.0%	
現場塗装工	式	1	43,631,650	1	35,868,300	82.2%	1	38,439,900	1	50,083,650	76.8%	
橋梁塗装工	式	1	43,631,650	1	35,868,300	82.2%	1	38,439,900	1	50,083,650	76.8%	
仮設工	式	1	8,563,170	1	8,547,000	99.8%	1	7,338,600	1	9,384,270	78.2%	
橋梁足場工	式	1	5,211,360	1	4,620,000	88.7%	1	3,580,500	1	5,359,200	66.8%	
橋梁防護工	式	1	3,351,810	1	3,927,000	117.2%	1	3,465,000	1	3,527,370	98.2%	
昇降用設備工	式	0		0			1	293,100	1	497,700	58.9%	
直接工事費	式	1	52,194,820	1	44,415,300	85.1%	1	45,778,500	1	59,467,920	77.0%	
共通仮設費	式	1	11,233,825	1	6,801,000	60.5%	1	4,654,000	1	12,539,325	37.1%	
共通仮設費	式	1	1,478,825	1	583,000	39.4%	1	809,000	1	1,687,325	47.9%	
安全費	式	1	83,000	1	83,000	100.0%	1	210,000	1	124,500	168.7%	
技術管理費	式	1	117,825	1	200,000	169.7%	1	230,000	1	117,825	195.2%	
イメージアップ(率計上)	式	1	1,278,000	1	300,000	23.5%	1	369,000	1	1,445,000	25.5%	
共通仮設費(率計上)	式	1	9,755,000	1	6,218,000	63.7%	1	3,929,000	1	10,852,000	36.2%	
純工事費	式	1	63,428,645	1	51,216,300	80.7%	1	50,432,500	1	72,007,245	70.0%	
現場管理費	式	1	20,297,000	1	10,243,000	50.5%	1	15,508,000	1	22,898,000	67.7%	

比較表－1

積算内訳書の比較表

記入要領	1) 見積り等積算根拠を示すものがあれば添付する。 2) 数量総括表に対応する内訳書にして下さい。 3) 入札時の元請(当初予定)欄は、入札時に事情聴取した結果と照合確認して下さい。 4) 工事完成時の元請（完成時実績）、官積算（最終）欄は、それぞれ調査票の直接工事費、共通仮設費、現場管理費、一般管理費等および工事価格と合致するか確認して下さい。 5) ※印の官積算欄(予定価格および最終共)は、発注者が記入する欄なので請負者は記入しないで下さい。
工事名	平成18年度　23号板倉高架橋(上り)塗装工事

工事区分･工種･種別	単位	入札時					工事完成時					備考
		官積算（予定価格）※		元請（当初予定）		元請/官積(%)	元請（完成時実績）		官積算（最終）※		元請/官積(%)	
		数量	金額	数量	金額		数量	金額	数量	金額		
工事原価	式	1	83,725,645	1	61,459,300	73.4%	1	65,940,500	1	94,905,245	69.5%	
一般管理費等	式	1	9,424,355	1	3,460,700	36.7%	1	7,466,000	1	10,544,755	70.8%	
工事価格	式	1	93,150,000	1	64,920,000	69.7%	1	73,406,500	1	105,450,000	69.6%	
消費税相当額	式	1	4,657,500	1	3,246,000	69.7%	1	3,670,325	1	5,272,500	69.6%	
工事費計	式	1	97,807,500	1	68,166,000	69.7%	1	77,076,825	1	110,722,500	69.6%	

比較表－2

内訳書に対する明細書の比較表

記入要領	1) 本様式は、比較表-1に対する明細を記入することとする。さらにその明細が必要な場合は、本様式を使用しその詳細が明確になるようにする。 2) ※印の官積算欄(予定価格および最終共)は、発注者が記入する欄なので請負者は記入しないで下さい。
工事名	平成18年度　23号板倉高架橋(上り)塗装工事

工事区分･工種･種別･細別	単位	入札時						工事完成時						備考
		官積算(予定価格)※			元請(当初予定)			元請(完成時実績)			官積算(最終)※			
		数量	単価	金額	数量	単価	金額	数量	単価	金額	数量	単価	金額	
道路修繕	式	1		52,194,820	1		44,415,300	1		45,778,500	1		59,497,920	
現場塗装工	式	1		43,631,650	1		35,868,300	1		38,439,900	1		50,083,650	
橋梁塗装工	式	1		43,631,650	1		35,868,300	1		38,439,900	1		50,053,650	
素地調整	㎡	5,410	4,160	22,505,600	5,410	3,250	17,582,500	6,210	3,040	18,878,400	6,210	4,160	25,833,600	
下塗り	㎡	5,410	935	5,058,350	5,410	680	3,678,800	6,210	630	3,912,300	6,210	935	5,806,350	
下塗り	㎡	5,410	1,170	6,329,700	5,410	1,100	5,951,000	6,210	1,030	6,396,300	6,210	1,170	7,265,700	
中塗り	㎡	5,410	600	3,246,000	5,410	750	4,057,500	6,210	700	4,347,000	6,210	600	3,726,000	
上塗り	㎡	5,410	1,200	6,492,000	5,410	850	4,598,500	6,210	790	4,905,900	6,210	1,200	7,452,000	
仮設工	式	1		8,563,170	1		8,547,000	1		7,338,600	1		9,384,270	
橋梁足場工	式	1		5,211,360	1		4,620,000	1		3,580,500	1		5,359,200	
塗装足場	㎡	2,310	2,256	5,211,360	2,310	2,000	4,620,000	2,310	1,550	3,580,500	2,310	2,320	5,359,200	
橋梁防護工	式	1		3,351,810	1		3,927,000	1		3,465,000	1		3,527,370	
板張防護	㎡	2,310	1,451	3,351,810	2,310	1,700	3,927,000	2,310	1,500	3,465,000	2,310	1,527	3,527,370	
昇降用設備工	式	0		0	0		0	1		293,100	1		497,700	
登り桟橋	箇所	0		0	0		0	3		293,100	3	165,900	497,700	
直接工事費	式	1		52,194,820	1		44,415,300	1		45,778,500	1		59,497,920	
共通仮設費	式	1		11,233,825	1		6,801,000	1		4,654,000	1		12,539,325	
共通仮設費	式	1		1,478,825	1		583,000	1		809,000	1		1,687,325	
安全費	式	1		83,000	1		83,000	1		210,000	1		124,500	
交通誘導員	式	1		83,000	1		83,000	1		210,000	1		124,500	

比較表－2

内訳書に対する明細書の比較表

記入要領	1) 本様式は、比較表-1に対する明細を記入することとする。さらにその明細が必要な場合は、本様式を使用しその詳細が明確になるようにする。 2) ※印の官積算欄(予定価格および最終共)は、発注者が記入する欄なので請負者は記入しないで下さい。
工事名	平成18年度　23号板倉高架橋(上り)塗装工事

工事区分･工種･種別･細別	単位	入札時						工事完成時						備考
		官積算(予定価格)※			元請(当初予定)			元請(完成時実績)			官積算(最終)※			
		数量	単価	金額	数量	単価	金額	数量	単価	金額	数量	単価	金額	
技術管理費	式	1		117,825	1		200,000	1		230,000	1		117,825	
品質証明費	式	1		80,200	1		150,000	1		180,000	1		80,200	
道路台帳作成費	式	1		37,625	1		50,000	1		50,000	1		37,625	
ｲﾒｰｼﾞｱｯﾌﾟ(率計上	式	1		1,278,000	1		300,000	1		369,000	1		1,445,000	
共通仮設費(率計上)	式	1		9,755,000	1		6,218,000	1		3,929,000	1		10,852,000	
純工事費	式	1		63,428,645	1		51,216,300	1		50,432,500	1		72,007,245	
現場管理費	式	1		20,297,000	1		10,243,000	1		15,508,000	1		22,898,000	
工事原価	式	1		83,725,645	1		61,459,300	1		65,940,500	1		94,905,245	
一般管理費等	式	1		9,424,355	1		3,460,700	1		7,466,000	1		10,544,755	
工事価格	式	1		93,150,000	1		64,920,000	1		73,406,500	1		105,450,000	
消費税相当額	式	1		4,657,500	1		3,246,000	1		3,670,325	1		5,272,500	
工事費計	式	1		97,807,500	1		68,166,000	1		77,076,825	1		110,722,500	

比較表－3

手持ち資材の比較表（主要資材）

記入要領	1) 手持ち資材の状況については、主に当該工事で使用予定の資材を記入する。 2) 官積算が市場単価の場合、備考欄に市場単価を記入して下さい。 3) 実績と官積は、同じ単位による単価としてください。単位が一致しない場合はそれぞれの単位を明記してください。 4) 入札時の欄は、入札時に事情聴取した結果と照合確認してください。完成時及び官単価欄は、主要資材相当品のみを記入する。 5) ※印の官単価欄は、発注者が記入する欄なので請負者は記入しないで下さい。
工事名	平成18年度　23号板倉高架橋(上り)塗装工事

品名	規格･型式	単位	使用工種等	入札時（当初の予定）				工事完成時（実績）				官単価※（最終）	備考
				手持ち数量	単価	本工事での使用予定量	不足数量の手当方法	手持ち数量	単価	本工事での使用量	不足数量の手当方法		
スチールグリッド	TGC-70	トン	素地調整	10	118,000	16	購入	5	118,000	15	購入	市場単価	

比較表－4

資材購入先一覧(主要資材)の比較表

記入要領	1)「入札者との関係」欄は、購入先予定業者との関係を記入。(例)協力会社、同族会社、資本提携会社等 2) 官積算が市場単価の場合、備考欄に市場単価を記入してください。 3) 総額で値引きし、個々の品目の値引き単価が特定できない場合、実績単価欄は契約単価を記入し、総額値引き率を備考欄に記入する。 4) 実績と官積は、同じ単位による単価としてください。単位が一致しない場合はそれぞれの単位を明記してください。 5) 入札時の欄は、入札時に事情聴取した結果と照合確認してください。完成時及び官単価の欄は、主要資材(購入価格が工事費の約0.3%以上の資材)とし、軽微な資材は省略する。 6) ※印の官単価欄は、発注者が記入する欄なので請負者は記入しないで下さい。

工事名	平成18年度　23号板倉高架橋(上り)塗装工事

工種種別	品名規格	単位	入札時(当初の予定)					工事完成時(実績)					※官単価(最終)	備考
			数量	単価	購入先名			数量	単価	購入先名				
					業者名	所在地	入札者との関係			業者名	所在地	入札者との関係		
素地調整	スチールグリッド	トン	6	118,000	㈱瓢屋	名古屋市熱田区	協力会社	10	118,000	㈱瓢屋	名古屋市熱田区	協力会社	市場単価	
塗装工	ニッペジンキー8000HB	セット	137	11,800	㈱鈴木塗料店	名古屋市緑区	協力会社	162	11,800	㈱鈴木塗料店	名古屋市緑区	協力会社	市場単価	
〃	ハイポン20ファイン　ブラウン	セット	69	8,200	〃	〃	〃	79	8,200	〃	〃	〃	市場単価	
〃	ハイポン20ファイン　グレー	セット	69	8,200	〃	〃	〃	79	8,200	〃	〃	〃	市場単価	
〃	デュフロン100ファイン 中塗	セット	49	15,000	〃	〃	〃	56	15,000	〃	〃	〃	市場単価	
〃	デュフロン100ファイン 上塗	セット	53	48,000	〃	〃	〃	62	48,000	〃	〃	〃	市場単価	
〃	ジンキー8000 シンナー	缶	28	3,600	〃	〃	〃	23	3,600	〃	〃	〃	市場単価	
〃	塗料用　　シンナー	缶	48	1,950	〃	〃	〃	23	1,950	〃	〃	〃	市場単価	
〃	塗装用品	式	1		(有)島元商会	名古屋市南区	協力会社	1		(有)島元商会	名古屋市南区	協力会社	市場単価	
足場工	養生品	式	1		〃	〃	〃	1		〃	〃	〃	損料	
足場工	養生品	式						1		アサヒハケ㈱	名古屋市中川区	協力会社	損料	

比較表－5

手持ち機械の比較表（主要機械）

記入要領	1) 本様式には、主に当該工事に使用する予定の手持ち機械の状況を記入して下さい。 2) 実績と官積は、同じ単位による単価としてください。単位が一致しない場合はそれぞれの単位を明記してください。 3) 入札時の欄は、入札時に事情聴取した結果と照合確認してください。完成時及び官単価の欄は、主要機械相当品(各機械経費が工事費の約 0.3%以上の機器)のみでよい。 4) ※印の官単価欄は、発注者が記入する欄なので請負者は記入しないで下さい。
工事名	平成18年度　23号板倉高架橋(上り)塗装工事

機械名称	規格･型式･能力･年式	単位	入札時（当初の予定）				工事完成時（実績）			官単価※（最終）	備考
			数量	単価	メーカ名	現在の利用状況	数量	単価	メーカ名		
循環式エアーブラストマシン	300L　2002.4.20	台	1		新東サーブラスト	4／10迄使用	1		新東サーブラスト	市場単価	
〃	SMB－V12　2002.1.20	台	2		〃	1台使用可能				市場単価	
〃	SMB－V6　1994.10.25	台	2		〃	4／10迄使用	1		新東サーブラスト	市場単価	
エアーブラスト機	ACR－3　1985.8.25	台	6		厚地鉄工	3台使用可能				市場単価	
エアースプレー機	NBP3063　2006.6.5	台	2		旭サナック	4／10迄使用	1		旭サナック	市場単価	
発電機	PDW-300SN　2000.4.25	台	1		北越工業	使用可能				市場単価	
〃	PDW-380SLE　2000.4.26	台	1		〃	使用可能				市場単価	
コンプレッサー	PDS175S 50HP　2005.11.12	台	2		〃	4／10迄使用	1		北越工業	市場単価	
循環式エアーブラストマシン	SMBA55V3　2007.4.1	台					1		新東サーブラスト	市場単価	

比較表－6

労務者の確保計画の比較表

記入要領	1) 下請け労務者と自社労務者を下記のように区分して下さい。 ・下請け労務者は( )なしで記入する。 ・自社労務者は( )内に記入する。 2) 下請け会社との関係も明記する。 3) 労務単価は必ず記入する。 4) (例)として記入したものは記入例なので、この記入例を消去して使用してください。 5) ※印の官単価欄は、発注者が記入する欄なので請負者は記入しないで下さい。
工事名	平成18年度　23号板倉高架橋(上り)塗装工事

工種	職種	入札時(当初の予定)			工事完成時(実績)			※官単価(最終)	備考
		単価	員数	下請け会社との関係 下請け会社名等	単価	員数	下請け会社との関係 下請け会社名等		
仮設工	足場工世話役	23,000	10	㈱ 浮建	23,000	38	㈱ 浮建	—	
	足場工	22,000	170	協力会社	19,270	146	協力会社	21,000	橋梁特殊工
塗装工	塗装工世話役	23,000	29	(有)フルヤマ塗装店	25,750	68	(有)フルヤマ塗装店	23,100	橋梁世話役(市場単価)
	橋梁塗装工	22,000	291	協力会社	18,570	339	協力会社	21,000	橋梁塗装工(市場単価)
保安工	交通誘導員	12,000	10	東海セキュリティー㈱	14,000	15	㈱ピースメーカー(社名変更)	8,300	交通誘導員
素地調整工	ブラスト世話役	(26,000)	(47)	自社	(22,000)	(45)	自社	23,100	橋梁世話役(市場単価)
	塗装工(ﾌﾞﾗｽﾄ工)	(25,000)	(470)		(20,550)	(250)		21,000	橋梁塗装工(市場単価)
塗装工	塗装工世話役	(23,000)	(13)	自社	(22,000)	(10)	自社	23,100	橋梁世話役(市場単価)
	橋梁塗装工	(21,000)	(140)		(20,550)	(40)		21,000	橋梁塗装工(市場単価)

比較表－7

工種別労務者配置計画の比較表

記入要領	1) 職種名は例示したものなので、該当する職種名に変更して記入して下さい。 2) 世話役が、他の工種または他の工事と兼任している場合、正当な人数になるように按分してください。 3) (例)として記入したものは記入例なので、この記入例を消去して使用してください。
工事名	平成18年度　23号板倉高架橋(上り)塗装工事

工種	種別	入札時（当初の予定）						工事完成時（実績）						備考
		配置予定人数					計	配置人数					計	
		世話役	足場工	ブラスト工	塗装工	交通誘導員		世話役	足場工	ブラスト工	塗装工	交通誘導員		
仮設工	足場工	1	9				10	1	4				5	
塗装工	ブラスト工	1		10			11	1		5			6	
	塗装工	1			10		11	1			5		6	
交通規制	交通誘導					1	1					3	3	

比較表－8

建設副産物の搬出等の比較表

記入要領	1) 当該工事で発生する、すべての建設副産物について記入してください。 2) 記入してある名称以外の建設副産物がある場合は、名称を追加して記入して下さい。 3) 受け入れ価格は、建設副産物の処分のみに要した価格を記入してください(収集、運搬等に要した費用を除く)。 4) ※印の官積算価格欄は、発注者が記入する欄なので請負者は記入しないで下さい。					
工事名	平成18年度　23号板倉高架橋(上り)塗装工事					
建設副産物の名称	入札時(当初の予定)		工事完成時(実績)		官積算価格※(最終)	備考
	受け入れ予定箇所	受け入れ価格	受け入れた箇所	受け入れた価格		
コンクリート塊						
アスファルト・コンクリート塊						
建設発生木材						
建設発生土						
廃プラスチック	㈱ティーエスクリエイト	150,000	㈱ティーエスクリエイト	165,000		
	㈱毎日商会	650,000	㈱毎日商会	192,360		
金属くず	㈱ティーエスクリエイト	0	㈱ティーエスクリエイト	44,000		
建設混合廃棄物			㈱ティーエスクリエイト	44,000		

工事費についての調査票

III 工事費内訳　　注）消費税抜きで記入してください　　金額単位：千円

費目	元請+元請外注	元請	元請外注合計	1 (株)浮建 足場工	2 (有)フルヤマ塗装 塗装工	3 (株)ピースメーカー 交通誘導
① 直接工事費	45,792	29,454	16,338	7,411	8,927	0
(1) 材料費	10,051	9,316	735	24	711	0
(2) 労務費	19,232	7,495	11,737	3,688	8,049	0
(3) 機械機具等損料	15,967	12,101	3,866	3,699	167	0
(4) 貸与機械等現場修理・管理費	0	0	0	0	0	0
(5) 直接経費	97	97	0	0	0	0
A 特許使用料	0	0	0	0	0	0
B 光熱電力使用料	97	97	0	0	0	0
(6) 特殊経費	445	445	0	0	0	0
② 間接工事費	20,162	17,040	3,122	1,089	1,823	210
(1) 共通仮設費	4,654	3,770	884	271	444	169
イ 運搬費	478	350	128	128	0	0
A 器機材	268	140	128	128	0	0
1 仮設材①	158	30	128	128	0	0
2 仮設材②	0	0	0	0	0	0
3 仮設材③	0	0	0	0	0	0
4 敷鉄板類①	0	0	0	0	0	0
5 敷鉄板類②	30	30	0	0	0	0
6 敷鉄板類③	0	0	0	0	0	0
7 橋梁等架設支保工	0	0	0	0	0	0
8 橋梁用架設タワー等	0	0	0	0	0	0
9 橋梁用仮設桁設備	0	0	0	0	0	0
10 積み込み取り卸し費	0	0	0	0	0	0
11 トンネル用スライドセントル	0	0	0	0	0	0
12 その他	80	80	0	0	0	0
B 建設機械20t未満	210	210	0	0	0	0
① 自走・貨物自動車等による運搬	210	210	0	0	0	0
② 日々回送による運搬	0	0	0	0	0	0
③ 現場内小運搬	0	0	0	0	0	0
C 建設機械20t以上	0	0	0	0	0	0
① 貨物自動車等 による運搬	0	0	0	0	0	0
② 自走 による運搬	0	0	0	0	0	0
③ 日々回送による運搬	0	0	0	0	0	0
④ 現場内小運搬	0	0	0	0	0	0
ロ 準備費	22	10	12	0	10	2
A 準備・測量等	22	10	12	0	10	2
B その他	0	0	0	0	0	0
ハ 事業損失防止施設費	76	76	0	0	0	0
ニ 安全費	1,186	794	392	52	183	157
安全留意度「建設工事公衆災害防止対策要綱」について選択		2 通常の安全対策				
A 安全管理費	1,034	794	240	52	183	5
① 工事区域内全般の安全管理上の監視、あるいは連絡等に要した費用（稼働日の保安要員等の費用を含む）	0	0	0	0	0	0
② 不稼働日の保安要員等の費用	0	0	0	0	0	0
③ 標示板、標識、保安燈、防護柵、バリケード等の安全施設類の設置、撤去、補修に要した費用及び使用期間中の損料	750	747	3	0	0	3
④ 夜間作業を行う場合における照明に要した費用	0	0	0	0	0	0
⑤ 酸素欠乏症の予防に要した費用	118	15	103	0	103	0
⑥ 河川、海岸工事における救命艇に要した費用	0	0	0	0	0	0
⑦ 粉塵作業の予防に要した費用	63	32	31	0	31	0
⑧ 長大トンネル等における防火安全対策に要した費用	0	0	0	0	0	0
⑨ 安全用品等の費用	103	0	103	52	49	2
⑩ 安全委員会等に要した費用	0	0	0	0	0	0
⑪ 国土交通省（港湾・航空）発注工事における再圧装置設置、撤去、維持管理に要した費用	0	0	0	0	0	0
B 交通誘導員等	152	0	152	0	0	152
C 鉄道空港安全管理	0	0	0	0	0	0
D 美装化等	0	0	0	0	0	0
E 高圧作業予防	0	0	0	0	0	0
F 航路安全標識・警戒船	0	0	0	0	0	0
G ダム発破・監視費	0	0	0	0	0	0
H トンネル工事における呼吸用保護具	0	0	0	0	0	0
I その他	0	0	0	0	0	0
ホ 役務費	0	0	0	0	0	0
A 土地の借上費	0	0	0	0	0	0
B 電力用水等基本料	0	0	0	0	0	0
ヘ 技術管理費	1,070	890	180	0	180	0
A 品質管理費等	810	660	150	0	150	0
B 特別な品質管理	0	0	0	0	0	0
C 現場条件等費用	0	0	0	0	0	0
D 品質証明(社内検査)に要した費用	180	180	0	0	0	0
E 各種調査等	30	0	30	0	30	0
F 各種台帳等	50	50	0	0	0	0
G その他	0	0	0	0	0	0
ト 営繕費	1,822	1,650	172	91	71	10
A 建物費	1,129	1,129	0	0	0	0
B 借上費	140	140	0	0	0	0
C 宿泊費	0	0	0	0	0	0
D 労働者送迎費	184	12	172	91	71	10
E 監督員詰所等	0	0	0	0	0	0
F 美装化等1	369	369	0	0	0	0
G 美装化等2	0	0	0	0	0	0
H その他	0	0	0	0	0	0
I 労働者海上輸送費	0	0	0	0	0	0
チ その他	0	0	0	0	0	0
リ 技術者間接費(電気工事、光ケーブル工事の場合)	0	0	0	0	0	0
(2) 補償費	0	0	0	0	0	0
(3) 現場管理費	15,508	13,270	2,238	818	1,379	41
イ 労務管理費	631	310	321	250	70	1
ロ 安全訓練等費用	463	170	293	70	220	3
A 安全・衛生に要した費用	442	150	292	70	220	2
B 研修訓練等に要した費用	21	20	1	0	0	1
ハ 租税公課	191	160	31	10	18	3
ニ 社員等従業員給料手当	9,818	9,800	18	0	0	18
ホ 退職金	471	420	51	0	50	1
ヘ 保険料	667	488	179	87	90	2
① 火災保険	0	0	0	0	0	0
② 工事保険	160	129	31	0	30	1
③ 自動車保険	301	193	108	67	40	1
④ 組立保険	0	0	0	0	0	0
⑤ 法定外の労災保険	186	166	20	20	0	0
⑥ その他損害保険	20	0	20	0	20	0
ト 法定福利費	1,453	1,447	6	0	0	6
A 労災保険料	112	109	3	0	0	3
B 雇用保険料	168	167	1	0	0	1
C 健康保険料	311	310	1	0	0	1
D 厚生年金保険料	568	567	1	0	0	1
E 建退共制度掛金	294	294				
F 船員保険料	0	0	0	0	0	0
チ 福利厚生費	80	10	70	50	20	0
リ 補償費	0	0	0	0	0	0
ヌ 通信交通費	104	10	94	33	60	1
ル 交際費	105	5	100	0	100	0
ヲ 寄付金	0	0	0	0	0	0
ワ その他	450	450	0	0	0	0
カ 外注一般管理費等	1,075		1,075	318	751	6
③ 外注費(下請欄は、外注一般管理費等の自動計算値)		19,460	外注一般の計算値=>	318	751	6
④ 一般管理費等　自動計算値 = 7466	7,466	7,466				
⑤ 鋼橋等工場製作費（電気工事・光ケーブル工事の場合は、機器費）	0	0	0	0	0	0
⑥ 別途調査等工事価格	0	0	0	0	0	0
⑦ 工事価格	73,420	73,420	19,460	8,500	10,750	210
⑧ 消費税相当額（下請欄は、下請工事価格の自動計算値）	3,671	3,671	工事価格の計算値=>	8,500	10,750	210
⑨ 工事請負金額	77,091	77,091				
⑩ 営繕費のうち、地代に要した費用	140	140	0	0	0	0
⑪ 準備費のうち伐開・除根・除草等に要した費用	0	0	0	0	0	0
⑫ 仮設費（直工）にてｲﾒｰｼﾞｱｯﾌﾟに要した費用	369	369	0	0	0	0
⑬ 二次下請負者の数	0		0	0	0	0
⑭ 二次下請負者の外注一般管理費等の合計	0		0	0	0	0
⑮ 二次下請負者への発注工事価格の合計	0		0	0	0	0
⑯延実人員数と作業日数						
(1) 労働者延人員	1,006	400	606	184	407	15
(2) (1)のうち通勤労働者延人員	1,006	400	606	184	407	15
(3) 技能関係等従事者延人員	0	0	0	0	0	0
(4) 技術事務関係社員等従業員延人員	304	302	2	0	0	2
(5) 作業日数			123	39	79	5
⑰ 現場管理費_その他のうち、事務用品費に要した費用	50	50	0	0	0	0
⑱ 現場管理費_その他のうち、動力・用水光熱費に要した費用	0	0	0	0	0	0
⑲ 安全費_その他のうち、水雷・傷害保険に要した費用	0	0	0	0	0	0

黄色塗りつぶし部分：入力必要箇所
緑色塗りつぶし部分：黄色セルの入力に伴う自動計算（入力不可）
その他の部分：シートの書換等を防ぐ為、入力不可にしている。
パスワードが要求される場合の対処方法：
入力箇所が間違っているためであり、指定箇所（黄色塗りつぶし部分）に入力して下さい。

工事名
平成１８年度　２３号板倉高架橋（上り）塗装工事